

10 の設問とその相関性

21211194 園江 洸

21211206 田口 瑠子

21211254 長門 有紗

1. 概要

50 人の大学生に 10 個の二択の設問を
問い、それぞれの設問の回答間の相関性
を調査する。

2. 設問

1. 「紫」は何色だと思いますか？

A. 緑 B. 紫

。

2. ペットボトルの中にジュースが半分入っています。どう
思いますか？

A. まだ半分ある B. もう半分しかない

。

3. 友人に時間をきかれました。なんと答えますか？

A. 大体 11 時



B. 10 時 57 分

4. お互いに 1~5 が書いてあるカードを 1 枚ずつ持っています。
同時にカードを出していき、数字が大きい方が勝ちです。

既に三回カードを出しており、あなたは 2 勝しています。

あなたの残りのカードは「2、4」相手の残りのカードは「3、5」
です。次の手でどちらのカードを出しますか？

A. 2 B. 4

5. 1 対 1 のじゃんけんをしています。3 回連続で「チョキ」であ
いこになりました。次に出す手を変えますか？

A. 変える B. 変えない

。

6. 朝の天気予報で降雨量が 40% と表示されていました。傘を持
って出かけますか？

A. 持って行く B. 持って行かない

。

7. 朝の占いでラッキーアイテムとして嫌いな色のハンカチが
挙がっていました。身に着けていきますか？

A. 着ける B. 着けない

。

8. 授業に遅刻しそうですが、急げばぎりぎり間に合いそう
です。急いで行きますか？

A. 急ぐ B. 急がない

。

9. 食事の際に好きなものを先に食べますか？後に食べますか？

A. 先に食べる B. 後に食べる

。

10. たい焼きを食べるときは頭から食べますか？尻尾から
食べますか？

A. 頭から食べる B. 尻尾から食べる

3. 仮説

時間をちゃんと答える人 (Q3 で B と答
える) は時間に厳しいため、遅刻しない
ようにするのではないか (Q8 で A と答
える)

飲み物の減りを早く感じる人 (Q2 で B
と答える) はせっかちなため、あいこが
続くと手を変えようとするのではない
か (Q5 で A と答える)

4. 分析

今回の分析では、設問の組み合わせ一つ
筒をクロス集計表の形にし、カイ二乗検
定を用いた。

この検定によって求められた P 値を参
照して相関性の優位性を確認する。

5. 結果

惜しくも P 値が 5% を下回らなかった組
み合わせが (Q1, Q5) と (Q2, Q5) (ともに
6%)

5% を下回った組み合わせは (Q1, Q4)
(3%) と (Q5, Q7) (0%)

6. 考察

(スペースの都合により省略)

7. 反省点

(スペースの都合により省略)